



学童保育における発達支援を考える

子ども達が健やかに成長できる居場所づくりに向け、県内でも様々な取り組みが行われています。今回、土岐篤史先生をお迎えし、教育講演会を開催いたします。発達気になる子ども達について専門的に学ぶとともに、学童保育における発達支援について考える貴重な機会です。多くの方のご参加をお待ちしています。

記

日時：12月6日(月) 10時～12時 ※受付 9時半～

場所：沖縄県総合福祉センター ゆいホール

講師：土岐 篤史先生(鹿児島大学大学院准教授・児童精神科医)

参加対象：県内の学童保育指導員等、幼稚園教諭、保育士

申し込み方法：会場および資料準備の都合上、事前申し込みとさせていただきます。申し込み用紙にご記入のうえ、FAX(982-2114)にて12月2日(木)まで**にお申し込みください**

< 講師略歴 >

- ・土岐 篤史(とき あつし)先生
- ・浜松医科大学医学部卒業後、神戸大学医学部附属病院小児科、名古屋大学医学部附属病院、愛知県青い鳥医療福祉センターに児童精神科医として勤務。2006年より沖縄県立南部医療センター・こども医療センターこころの診療科に勤務。2009年4月より、鹿児島大学大学院臨床心理学科准教授として、臨床心理士の養成や研究活動に従事されている。
- ・専門領域は、児童精神医学、家族精神医学、臨床心理学。地域における早期発達支援システム構築、障害を抱えた子どもと家族への心理社会的支援など、研究領域は幅広い。
- ・主な著作として「ナラティブ・セラピーの世界」(日本評論社、1993、共著)、「医療におけるブリーフセラピー」(金剛出版、1999、共著)「ナラティブと医療」(金剛出版、2006、共著)他、多数あり。

**主催：沖縄県発達障がい者支援センター
がじゃま～る gajyumar@shoni.or.jp**

**共催：沖縄県学童保育支援センター
後援：沖縄県青少年・児童家庭課(予定)**

